



【“ヌウ” & 見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

今年は、ウグイスが3月8日に初鳴して以来、毎日庭園で元気にさえずっています。日々に鳴き声も上達しており、今ではとても心地よい声を聞くことができます。庭園の花々は、いつもより開花時期がとても早く5月に咲く花が4月には既に咲いてしまいました。いつもなら連休明けに庭園の緑が濃くなりますが、4月中旬にすっかり緑に覆われてしまいました。

写真はナミテントウです。



ナミテントウ

せいしゅうねんうちゅうかがくかん

青少年宇宙科学館からアカハライモリのオスがやってきました。



4月5日に、青少年宇宙科学館よりアカハライモリのオスを頂いてきました。
以前頂いたアカハライモリの子供が3匹ともメスだったため待望のオスです。
一緒に藻を頂いてきましたが、その中に
はいくつか卵③がありました。

アカハライモリは、腹がオレンジ色で、
とても愛嬌がある動作をします。
(是非、見聞館に来てご確認ください)

埼玉県のレッドデータブック動物編では絶滅危惧1Aに分類される希少種です。
オスとメスで尻尾の形に大きな違いがあります。①オスは尻尾が縦に太く、②メスは先に向かって細くなります。



①オスの尻尾



②メスの尻尾



③卵

しばかわ か 芝川で変わったカメを発見 はっけん



①変わったカメ

芝川で野鳥の調査中に①変わったカメを発見しました。当日は、曇りのせいか全体的に甲羅から下が白っぽく、甲羅もとても薄く感じました。初めスッポンかと思いましたが、顔と甲羅が違いました。

翌日、再びその場所を訪れると複数のアカミミガメに混ざって甲羅干しをしており、晴天だった為、前日より白くありませんでした。戻って調べてみるとアカミミガメが白化した個体のようです。

アカミミガメは「我が国の生態系に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」に掲載され、総合対策外来種の緊急対策外来種に分類されています。

元は、ペットで飼いきれなくなった物が野外に放たれ、繁殖して増えているようです。皆さんも、ペットを飼ったら最後まで責任をもって飼いましょう。

②翌日アカミミガメと甲羅干し

芝川で野鳥の調査中に①変わったカメを発見しました。当日は、曇りのせいか全体的に甲羅から下が白っぽく、甲羅もとても薄く感じました。初めスッポンかと思いましたが、顔と甲羅が違いました。

翌日、再びその場所を訪れると複数のアカミミガメに混ざって甲羅干しをしており、晴天だった為、前日より白くありませんでした。戻って調べてみるとアカミミガメが白化した個体のようです。

アカミミガメは「我が国の生態系に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」に掲載され、総合対策外来種の緊急対策外来種に分類されています。

元は、ペットで飼いきれなくなった物が野外に放たれ、繁殖して増えているようです。皆さんも、ペットを飼ったら最後まで責任をもって飼いましょう。

はる しぜんかんさつかい 春の自然観察会・環境学習会を行いました



しゃしん
写真①

しゃしん
写真②

しゃしん
写真③

4月25日（日曜日）に春の自然観察・環境学習会を行いました。当日は、10組26名の参加があり、今年度より、名称を新たに「さいたま市環境教育ネットワーク」のパートナーとなったリコージャパン株式会社埼玉支社の職員3名を講師に迎え①SDGsの勉強及び②環境に配慮した「木のストロー工作」を行いました。また、③春の自然庭園にて、学校プールから救出したヤゴを放流し、「生き物bingo」、併せて「生き物調査」を行い、研修室に戻り子供達が撮影した庭園の生き物の発表会を行いました。

ましろ 真っ白なニホンアマガエル



ニホンアマ
ガエルは生活
して いる
環境の光の
明暗により
からだのいろ
身体の色を
へんか
変化させます。

環境が明るいと緑になります。暗いと白くなります。

環境保全ポスター特選作品を公用車にラッピングしました

大宮南部浄化センター、クリーンセンター大崎、環境創造政策課で使用している電気自動車には、「さいたま市環境保全ポスター作品コンクール」において「特選」に入賞した作品を毎年ラッピングしています。この取組は、市内を走る公用車を活用して、環境保全についての意識啓発や、環境にやさしい電気自動車の普及を図ることを目的に実施しています。

令和2年度に応募のあった203点から選ばれた特選作品3点をラッピングしました。



ぬまかけしょうがっこ
沼影小学校
瀬野あいるさんの作品



かみきざきしょうがっこ
上木崎小学校
高畠美々子さんの作品



みそのしょうがっこ
美園小学校
吉川桃香さんの作品

保育園で出前講座を行いました

皆さまのところへ職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。写真は大谷場保育園、南浦和保育園で出前講座を行った時の写真です。なお、講座の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。



大谷場保育園



みなみうらわいくえん
南浦和保育園



団体見学がありました

3月16日(火曜日)天沼保育園の年長さんが『卒園旅行』でみぬま見聞館を訪れました。新型コロナウイルス感染症対策として館内及び庭園の一部を貸し切りにし、スタッフ作成、庭園散策、水の生き物体験、桜の前で記念撮影を行いました。なお、見学の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。



スタッフ作成



庭園 散策



水の生き物体験



桜の前で記念撮影

お知らせ

令和3年の「みぬま見聞館」の夏の催し

7月25日	夏休み自然観察・環境学習会
7月27日	電子レンジで押し花を作ろう・2部制
7月29日	玉ねぎの皮で草木染に挑戦・2部制
8月17日	牛乳パックで紙すきに挑戦・2部制
8月19日	保冷剤から消臭ポットを作ろう・2部制
8月22日	夏休み自然観察・環境学習会

おやこ
8組
各8組
おやこ
各6組
おやこ
各6組
おやこ
各8組
おやこ
8組



以上を予定していますが、状況に応じて中止や縮小などの場合もありますので、くわしくは市のホームページでご確認下さい。



押し花



草木染



紙すき



消臭ポット

みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。個人での来館もお待ちしています。

開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田508番地1

電話番号 048-646-6030 FAX 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発行 さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター（みぬま見聞館）

この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています 印刷部数6,400部 単価10.4円